関係者各位

2023 年 11 月 30 日
白馬八方尾根スキー場
八方尾根索道事業者協議会

長野県『白馬八方尾根スキー場』2023 年 11 月 30 日（木）
ウインターシーズンオープン決定！
白馬エリア最大 220ha の巨大ゲレンデと、北アルプス大迫力の絶景

八方尾根開発株式会社（本社：長野県北安曇郡白馬村、代表取締役：倉田 保緒）および白馬観光開発株式会社（本社：長野県北安曇郡白馬村、代表取締役：松沢 修）が運営する「白馬八方尾根スキー場」は、念願の降雪により、昨年より 10 日早い 11 月 30 日（木）10:00 より、本格的にウインターシーズンがオープンいたします。
標高 1,400m のうさぎ平ゲレンデを中心としたパノラマゲレンデオープンを皮切りに、21 基のリフト・ゴンドラ及び 16 のコースを舞台に 2024 年 5 月 6 日（月）まで冬季営業を予定しております。

◆スキー場営業情報

【オープニングキャンペーン！特別料金実施】
リフト 1 日券　大人 4,000 円　こども 1,000 円
※ゲレンデ一部積雪の少ない箇所もありますので滑走に関しては十分お気を付けください。
※パノラマゲレンデのみの解放期間中の料金となります。
※11 月 30 日のお食事の提供はございません。
【初滑り料金】
WEB（チャージ）　大人 4,900 円　こども 1,450 円（高校生まで）
窓口　大人 5,000 円　こども 1,500 円（高校生まで）
【ハイシーズン料金】
WEB（チャージ）　大人 6,900 円　こども 3,450 円（高校生まで）

窓口　　大人 7,200 円　こども 3,600 円（高校生まで）

●詳細の営業情報については HP（https://www.happo-one.jp/）にてご確認下さい。

●ゲレンデライブカメラ https://www.happo-one.jp/gelande/livecamera/

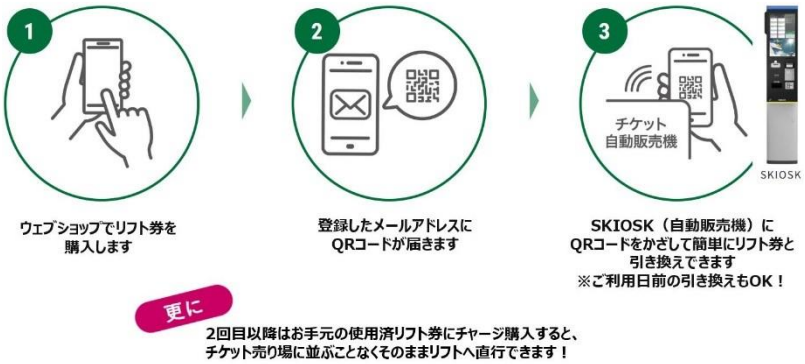
◆チケットは WEB 購入が一番お得！

八方尾根スキー場の WEBSHOP では、リフト券をお得に購入することができるのはもちろん、滑走当日はスマホに届いた QR コードを自動販売機にかざすだけでスムーズに発券できます。

また、次回以降のチケット購入の際は、お手持ちの IC カードにチャージするだけでそのままリフトにアクセス可能に！お客様の利便性を追求しサステナブルに、さらに混雑回避も実現しています。

●購入サイト→https://www.happo-one.jp/ticket/onlineticket/

※QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です



◆スキーデビューを全力でサポート！

○高校生まで子供料金で利用可能！

若い世代を中心に、ウィンタースポーツ離れが加速し、物価上昇による値上げも進む中、学生の負担を抑え 1 回でも多くゲレンデに足を運んでいただけるよう子供料金を高校生まで適用する取り組みを実施しております。

○ベースエリアのみ滑走できる『八方デビューチケット』

雪山デビューにおススメの初級者にも優しい 7 本のリフトに乗車可能な「八方デビューチケット」が登場！

八方尾根で思う存分練習しよう！

【使用可能リフト】 名木山第 2 ペア、名木山第 3 トリプル、白樺第 1 ペア、白樺第 2 ペア
咲花第 2 ペア、咲花第 3 トリプル、咲花北尾根クワッド

【リフト料金】 大人 4,500 円　こども 2,200 円

○小学生のお子様にシーズン券無料配布！「NSD キッズプログラム」

こどもと一緒に雪山に行こう！というコンセプトの下、少しでも多くの子供たちに雪山デビューをしてもらうべく、日本スキー場開発グループを中心に全国 12 か所のスキー場を実質無料で滑れるシーズン券を限定 5 万人の小学生以下のお子様にプレゼント。さらにお子様の成長に合わせてスキーを選べるよう、キッズプログラム専用のシーズンレンタルも実施。ポケモン社とコラボしたピカチュウデザインのスキーやスノーボードのレンタルも限定予約することができます。

お申し込みは 12 月 15 日まで

●NSD キッズプログラム→https://www.nippon-ski.jp/kids/

◆地形を最大限生かしたスノーパーク『HAPPO PARKS-NATURES-』

プロスノーボーダー岡本圭司氏率いる「THE PARKS」がプロデュースするスノーパークが北尾根エリアにオープン。

地形を生かした、サーフライド×フリースタイルなパークになり、トップからボトムまで様々なラインを滑れるレイアウトで、ロングランをお楽しみ頂けます。起伏に富んだコースで、スノーボーダー、スキーヤー共にどんなコンディションでも楽しめる新たな北尾根エリアにどうぞご期待下さい。

●HAPPO PARKS-NATURES-→https://hywodpark.com/happo/

◆パウダー好き必見。リアルな新雪状況が丸わかり！「パウダーメーター」

ゲレンデ中腹にあたる標高 1,400m のうさぎ平に設置のパウダーメーターには、その日の降雪量がわかるよう目盛りや温度・湿度計が表示されており、その様子をライブカメラで 24 時間配信。積雪の様子が SNS にも自動発信されるため、八方尾根名物の朝イチパウダースノーを堪能するためによりリアルな情報を獲得することができるようになりました。

●ライブカメラ→https://www.happo-one.jp/gelande/livecamera/

◆食事も充実の八方尾根

カフェテリア YETI では月替わりのメニュー提供により、お客様のニーズに合わせた満足度の高い商品をご提供し、混雑時にもお席が確保できるようリザーブシートもご用意。

また、サンテラスぱのらまでは本格イタリアンのメニューをご提供。レストハウス黒菱・スノープラザ咲花のベアーズカフェでは、バーガーやフィッシュ＆チップスなど外国人にも人気のメニューを品揃えいたします。北尾根高原テラスでは、ヴィーガンメニューをお召し上がりいただけ、バリエーションの豊富なお食事も楽しめます。

◆イベントも盛大に開催

4 週連続豪華打ち上げ花火や、毎週土曜日にうさぎ平オープンテラスでの DJ イベントなど、様々なイベントでウインターシーズンを盛り上げていきます。

●イベント予定

HAPPO SUMMIT MUSIC (DJ イベント)	12/30,1/6,1/13,1/20,1/27,2/3,2/10,2/17
カウントダウンイベント	12/31
打ち上げ花火	1/20, 1/27, 2/3, 2/10
第 54 回八方尾根火祭り	2/16
第 78 回八方リーゼンスラローム大会	2/21~22

※その他イベント情報はホームページをご覧ください

※日程及び内容は変更になる場合がございます

◆SDGs への取り組み

近年の異常気象や地球温暖化による小雪は白馬村でも深刻化しており、スキー場運営にも大きな影響を及ぼすようになりました。スキー場を維持するために稼働する人工降雪機は多大な CO2 を排出し、それが気候変動の要因となってしまうという矛盾のなか、スキー場として社会に貢献すべきことを取り組むべく、これまでリフトや降雪機関連等の再生可能エネルギーへの転換を重点的に進めてまいりました。

白馬八方尾根スキー場では、所有する全 20 基のリフトのうち 8 割に当たる 16 基のリフトを再生可能エネルギーで運行、降雪機関連やゲレンデ内レストランの電力においても転換を進めており、本取組によりスキー場として年間 1,000 トン以上の CO_2排出削減が期待できます。今後も、電力の大部分が再エネな「環境にやさしいスキー場」を目指して取り組みを進めていきます。

レストランにおいては、地産地消の促進、プラスチックごみの削減を推進しております。また、一部のレストランではヴィーガンに対応したメニューも備え、多様なお客様の受け入れを可能とします。

※一家庭あたりの電気消費量に係る年間平均 CO_2排出量：約 1.82t（環境省「令和 3 年度 家庭部門の CO2 排出実態統計調査 結果の概要（確報値）」より）

◆白馬八方尾根スキー場情報

総滑走距離約 23,000m、最長滑走距離約 8,000m、高低差 1,071mの日本有数の規模を誇る「白馬八方尾根スキー場」は、1998 年に開催された国際的な冬季スポーツ大会の会場として知られ、ファミリーやスキー・スノーボード初心者から超上級者向けの多彩なコースを備えています。国内最大級の広さを有する、ゆったりとした空間の中で混雑を避けて安心して滑走いただけます。また、周辺には高アルカリ性の白馬八方温泉・宿泊施設・スポーツブランドショップなど滞在中の時間を満喫することができます。

【白馬八方尾根スキー場の概要】
TEL：0261-72-3280
公式 HP：https://www.happo-one.jp/
アクセス：東京から約 2 時間 30 分、名古屋から約 3 時間 30 分、関西から約 4 時間 30 分、最寄 IC（長野 IC、安曇野 IC、糸魚川 IC）から幅広道路で約 60 分

【会社概要】
会社名：八方尾根開発株式会社　Happo-one Kaihatsu Co.,Ltd.
代表：代表取締役　倉田 保緒
住所：〒399-9301　長野県北安曇郡白馬村大字北城 5713

会社名：白馬観光開発株式会社　HAKUBA RESORT DEVELOPMENT Co.,Ltd.
代表：代表取締役社長　松沢 修
住所：〒399-9301　長野県北安曇郡白馬村大字北城 6329-1

《本件に関するお問い合わせ先》
幹事会社：八方尾根索道事業者協議会　白馬観光開発株式会社:0261-72-3280